

名前 _____

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 週テストの復習用を解く	
② 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい。	
③ 宿題用テキストの基本問題A・基本問題B・復習問題を解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

担当より一言

今回は、動物とヒトの誕生について学習しました。

メダカについては細かい所まで問われます。特にオスとメスの違いは出題率も高いので必ず覚えましょう。それ以外にも、メダカの飼い方となぜそのような環境にするかの理由、卵や産まれたばかりのときの様子、メダカの習性について、と項目がいくつかあります。太字を中心に覚えていきましょう。

ニワトリの卵については普段よく聞く名前とは違う名前がついている部分もあるので注意しましょう。

ヒトの男性と女性の違いは特に男子校での出題率は低く、また、出題される学校でも細かい所まで問われることは少ないです。

胎児に関しては出題率はさほど高くないので、お腹の中にいる時の様子を細かく覚える必要はあまりありません。太字の言葉は覚える、くらいの気持ちで大丈夫です。ただし、胎盤とへそのおの区別、胎児の血液とお母さんの血液は混ざらない、ということは重要です。

※G模試の範囲は第14回～第23回内容になります。

※p58 第22回宿題の練習問題B大問3(4)の解答に誤りがありました。以下お詫びして訂正いたします。

誤：ウ、カ

正：カ

両生類は一般的に体外受精をしますが、イモリは例外的に体内受精を行う生物となります。